

ちば県議会だより

一般質問

十月一日(月)



民主党 高木 衛 議員

救急医療について  
産業廃棄物の処理について  
(仮称)スポレク健康スクエア  
構想の見直しについて  
道路、河川整備について



自民党 武田 正光 議員

企業誘致について  
小児救急医療問題について  
TX沿線区画整理事業について  
(仮称)新流山橋建設について



自民党 亀田 郁夫 議員

中山間農業について  
集落営農について  
道路問題について  
観光施策について



市民ネットワーク 大野 博美 議員

羽田再拡張事業に伴う山砂問  
題について  
エコテック裁判について  
横須賀米軍基地のしゅんせつ  
土砂の房総沖海洋投棄について  
(仮称)酒々井インターチェン  
ジについて

九月定例会での  
質問者と質問事項



自民党 今井 勝 議員

手賀沼に係る第五期湖沼水質  
保全計画等について  
道路問題について  
(1)我孫子バイパスの早期整備  
について  
(2)湖北駅北口線の事業促進に  
ついて  
鉄道問題について



自民党 内田 悦嗣 議員

JR千葉線の複々線化について  
浦安二期地区住宅地基本計画  
変更について  
(仮称)堀江橋整備について  
千葉県保健医療計画について

十月二日(火)



自民党 田中 豊彦 議員

長生郡市の市町村合併につい  
て  
千葉県保健医療計画について  
教育問題について  
産業振興について



自民党 林 幹人 議員

空港問題について  
教育問題について  
福祉問題について  
道路問題について



民主党 岩井 覚 議員

八千代広域公園について  
道路問題について  
農地・水・環境保全向上対策  
について  
教育問題について



自民党 江野澤 吉克 議員

県政運営について  
地場産業等の活性化を促す道  
路整備について  
医療機関の整備状況について  
羽田空港再拡張に伴う山砂運  
搬について



民主党 花崎 広毅 議員

分権改革について  
若年層雇用対策について  
特別支援学校過密化問題につ  
いて  
手賀沼のヘドロしゅんせつにつ  
いて



自民党 臼井 正人 議員

教育問題について  
県制度融資について  
動物愛護の推進について  
警察署の移転について

十月三日(水)



自民党 木下 敬二 議員

農林水産業の振興について  
情報通信基盤の格差是正につ  
いて

合併処理浄化槽の設置について  
道路問題について



自民党 西田 謙 議員

地域防災計画の見直しについ  
て  
循環型地域医療連携について  
公共工事の発注について  
八千代広域公園について



民主党 横堀 喜一郎 議員

医療問題について  
橋梁の安全性について

警察職員に対するメンタルヘ  
ルス対策について  
県税の徴収強化について



自民党 矢野 光正 議員

海老川流域について  
県道市川印西線(通称木下街  
道)の整備について  
県職員・教員の採用について  
身体障害者等の雇用について



自民党 木名瀬 捷司 議員

道路問題について

交通安全対策について  
合併処理浄化槽の普及促進に  
ついて  
交番の移設について



自民党 石井 利孝 議員

消防体制について  
道路問題・警察署の新設につ  
いて  
福祉問題について  
農業問題について

紙面の都合上、一人四項目まで掲  
載しています。  
詳細は、千葉県議会ホームページ  
等で確認できます。

知事の  
所信表明

9月21日の招集日に知事から報告のあった県政の諸問題について、その要旨をお知らせします。

168億円の財源不足を背負ってスタートした今年度予算ですが、地方交付税が見込みより100億円も減額となりました。財源不足額は200億円に達し、県財政は極めて厳しい対応を迫られます。こうした中でも、千葉県では皆さんが主体的に政策づくりに参画し、自ら実践する県民主役の県政が大きく進んでいます。このような力を発揮できるようにしていくことこそ地方分権の本質です。そのためには国から適切に財源と権限が移譲されることが必要です。地方の実情をしっかりと見据え、地方に対する施策を抜本的に見直すよう強く望むところです。

去る8月21日には、産業廃棄物の最終処分場建設計画を巡る行政訴訟で、全国で初めて千葉県が敗訴しました。

この判決に県としては納得できず、東京高等裁判所に控訴いたしました。

今回の判決は、実質的に不可能な審査義務を県に課す内容となっており、現行の法制度に改善すべき点があることを示したとも言えます。

産業廃棄物処理施設の設置許可については、法定受託事務でありながら都道府県に裁量権がないなどから全国各地でトラブルが起きています。

今回の判決に対しては、今後の廃棄物行政の適正な運用を行うために、あえて控訴に踏み切ったものです。

奈良県で妊婦の救急搬送先が決まらずに死産になるという残念な事件が発生しました。県内でも、救急隊員が病院の受け入れ先を探すため、17回も電話をかけた事例もありました。

この件で、全国知事会として厚生労働大臣に産科救急への緊急施策の実施を強く要請しました。加えて、現行の低い報酬体系が高齢者や障害者を支える人材の流出を招いていることや、地域における認知症高齢者の診療システムが必要であることを指摘し、対応を強く訴えたところです。

ところで、「G20グリーンイグリス閣僚級対話」が、千葉市の幕張で開かれ、気候変動、クリーンエネルギー問題などが議論される予定です。

来年3月のG20の折には、「地球温暖化と生物



多様性」をテーマに国際フォーラムを開催する予定です。

G20をきっかけに動き出した千葉からのうねりが、全国的な盛り上がりへとつながり、地球温暖化防止や生物多様性保全の重要性を一人ひとりが理解し、みずからのこととして取り組んで欲しいと願っています。

続いて、景観条例の制定について、「千葉県の景観に関する条例検討委員会」からの提言を受け、条例骨子案をとりまとめ、本日からパブリックコメントを実施しています。

景観づくりの担い手を育て、地域の財産である景観を次世代に引き継いでいくという「育成」の理念を大切に、県民や事業者が、自主的かつ主体的な景観づくりに取り組めるような条例にしたいと考えています。

先月、中小企業地域資源活用促進法に基づき、県としての基本的な構想を策定しました。

これは、本県の魅力ある184の多様な地域資源を活かして、中小企業による、活力ある地域経済を実現しようとするものです。

今後、県、市町村、観光協会や農業協同組合などが一丸となって、本県の素晴らしい地域資源を活かした取り組みを展開していきます。

その他、「ブラジル千葉県人会50周年式典」、「農業・農村づくり計画(仮称)」、「ちば野菊の里浄水場」等県政運営の基本的な方向、当面する諸課題及び「一般・特別会計補正予算」、「各種条例の制定・一部改正」等の議案の概要説明がありました。

インターネット  
中継

ホームページ

<http://www.pref.chiba.lg.jp/gikai/index.html>

千葉県議会各会派代表及び一般質問等の内容については、録画放送でいつでもご覧いただけます。また、議会開会中は、質疑等の状況を生中継しています。